



2011~2012

会 報

R I 2720地区

The Hitoyoshi Rotary

人 吉

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

通 算 2694回
2012年2月24日
第31回例会
毎週金曜日

Reach within to
Embrace Humanity

会報編集 川越公弘委員

2011-2012年度 R I 会長
カルヤン・パネルジー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎④6665 ☎④6505

[URL] <http://www.12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2月 世界理解月間

国際ロータリー創立記念例会

点 鐘 宮原和広会長
歌 唱 ッガリーダー 馬場SAA委員長
国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」
司会・進行 葉山プログラム委員長

会長の時間

宮原和広会長



本日は国際ロータリー創立記念例会です。2月23日の週の例会を国際ロータリー創立記念例会と呼ばれています。後程、ロータリー情報委員会の小林清市委員よりR I創立記念卓話をして戴きますので宜しくお願い致します。

嬉しいお知らせがあります。中村太郎新入会員の入会式を本日執り行います。年度当初、会員66名でスタートしましたが本日をもって68名になります。

また、中川会員、中島会員、和田会員の3名に、2012-2013年度の地区委員会委嘱状が届いておりますので、山賀会長エレクトより委嘱状伝達式があります。ご活躍を祈念申し上げます。

2月18日、19日、20日と稲江ロータリークラブの25周年式典と第3次調印式に行ってきました。会員22名、ご夫人6名、事務局1名の総勢29名の方々の参加を戴き、無事役目を果たす事が出来、感謝申し上げます。

初日、6時集合でしたが、前日の天気予報で雪のマークがついていましたので道路状況が非常に気になりましたが、予定通り出発することができ安堵致しました。坂本を過ぎた付近からすごい雪模様となり、まわりが一瞬

にして銀世界に変わりました。無事に福岡空港に到着し、後は予定どおりに台北へ出発致しました。台北空港には稲江ロータリークラブ許会長始め約10名の会員さんが見えになっていて大歓迎を受けました。18時より稲江ロータリークラブによる前夜祭に参加致しました。そこには埼玉県の上尾ロータリークラブの会員さん28名も出席されていました。

次の日はゴルフ組と観光組に分かれて行動をしました。15時まで有意義に過ごし、18時に25周年記念式典会場へと向かいました。私の緊張は最高潮に達しましたが、私の心境とは裏腹に、私の席から参加戴きました28名の楽しそうな顔が目に入り、逆に勇気付けられました。何とか会長としての祝辞、調印式も無事終わり責務を果たすことができ、皆様に感謝申し上げます。祝賀会のあとは稲江ロータリークラブ会員さんよりカラオケの接待を受け、楽しく過ごしました。最終日は14時まで故宮博物館を見学し、その後空港へと向かいました。

本当に稲江ロータリークラブの至れり尽くせりの歓迎には敬服致しました。感謝申し上げます。人吉に着いたのは夜遅く24時を回っていました。参加された皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。詳しい報告は山田委員長よりございましたので楽しみにして下さい。

幹事報告

馴田信治幹事

【連絡事項】

- ①2720地区岡村泰岳ガバナーエレクトより
- ・2012-2013年度ペッツ・地区協議会の案内
ペッツ；3/17(土)18(日)の2日間 別府大学
地区協議会；4/14(土) 別府大学
出席義務；次年度の会長・幹事
各部門委員長・地区委員長委員
- ・地区委員長、委員と次年度会長・幹事の顔

写真送付のお願い

- ・次年度資料作成の為のおたずね文書
 - ・次年度2720地区委員・委員長3名の委嘱状伝達のお願い
 - ・中川会員へ地区研修セミナーお礼状と写真
- ②2720地区本田光曠ガバナリー・山田米山奨学委員長より、米山奨学生・世話クラブカウンセラー他についてのお願い文書→次年度へ
- ③人吉市青少年育成市民会議より
「有害図書等環境調査」実施
3月12日(月)15時～市役所別館201
→新世代戸高副委員長へ

【例会取止め】

熊本西南RC3/29→例会取止め クラブ定款に基づく
熊本江南RC3/28→ // //

【回覧】

八代RC 台北稻江RC25周年式典誌

【配布物】

台北稻江RCからのお土産 人吉RC2/10会報

【次年度地区出向】

**国際ロータリー-第2720地区
委嘱状伝達式**



中島博之会員へ

米山記念奨学学会
友委員会副委員長
ポリオプラス資金推進委員会委員

和田栄司会員へ

未来の夢計画推進・国際奉仕委員会委員

中川貴夫会員へ

会員増強・拡大部会リーダー
山賀勝彦会長エレクトより伝達されました。

**～ 入会式 ～
中村太郎会員**

新会員紹介 紹介者(推薦人)尾上暢浩会員
先ず、会員の皆様に中村会員の御承認を頂きありがとうございました。

先日は高山R情報委員長より中村会員と一緒に私も入会前のオリエンテーションをみっちり受け、初心を思い出した次第です。

中村太郎会員は昭和41年生まれ、45歳。国立都城高専を卒業。現在、(有)中村商店の代表取締役をされています。幼い頃一緒に習字を習った仲で、その頃は今の半分ぐらいの大きさでしたが、我家の米を食べすぎたせいとか大きく成長されたようです。

皆様、中村会員をどうぞ宜しくお願い申し上げます。



バッジの贈呈

歓迎の言葉

宮原和広会長

中村会員ご入会おめでとうございます。会員一同心より歓迎致します。中村さんは会員候補として推薦され、当クラブ細則第11条に基づき諸手続きを行い、理事会に於いて入会を承認されました。そして、2月21日、高山征治R情報委員長よりロータリーについてみっちりオリエンテーションを受けられましたので会員としての心得もできたと思います。一日も早くロータリークラブに溶け込んで戴くことを希望します。本日は誠にありがとうございます。

ロータリー情報委員会

浦田繁喜副委員長

ロータリー情報委員会は新入会員がクラブに溶け込めるように援助する会員を指名することになっております。中村太郎会員の推薦人であり尾上暢浩会員にお願いすることにします。しばらくはSAAの方に尾上会員と同席にして頂き、いろいろ教えてもらおうと思います。

所属委員会の発表

馴田信治幹事

中村太郎さんご入会おめでとうございます。中村会員の所属委員会は、クラブ運営委員会は「SAA」、奉仕プロジェクト委員会は推薦者の尾上会員と同じ「地域発展委員会」に所属して頂くことに致します。以上ご報告します。

入会者挨拶

中村太郎会員



尾上さんの推薦を頂き、そして皆様の御承認を受けまして、先日高山委員長よりロータリーについてご教授頂きました。

私は米穀集荷販売、農産物検査業務を行っております(有)中村商店の代表取締役、そして今年1月から下原田で農業生産法人O-E-T-S-U食品工業(株)の代表取締役を兼任しております。

(職歴及び家族紹介) 本日より諸先輩方のご指導を受け、早く一人前の人吉ロータリークラブの一員になれるよう一生懸命活動させて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

本日はありがとうございます。

出席率報告

岩井和彦委員長

本日の出席率			
会員数	68名	80.00%	
出席免除	5名	2/10例会出席率	68.75%
欠席者数	11名	補 填 数	19名
出席者数	42名	修正出席率	96.92%

***届け出欠席**

澁田・石原・井手・山口・有馬・塚本・高山・岩本泰
片岡啓・北・外山

***出席免除会員**

(a) 石蔵, 齊藤 (b) 増田, 愛甲康, 山本

***メイクアップ**

地区指導者育成セミナー；中川
多良木RC；立山
台北稲江RC；片岡啓・宮原・宮山・大賀・友永・村山
鳥井・山賀・伊久美・山田・井手・平田
青木・浅野・有村・岩井・小林祐

会務報告

【国際奉仕委員会】

台北稲江RC第3次姉妹締結調印式報告

山田仁法委員長

2月18日(土)～20日(月)に訪台し、台北稲江RCと第3次姉妹締結調印を滞り無く済ませて参りました。参加者は会員夫人・事務局を含め29名です。出発直前の最終打合せ、準備など私事で協力できず、会長・事務局に迷惑をおかけしました。

一日目18日(土) 早朝6時の出発。とても寒い朝にもかかわらず、武末先生ご夫妻にお見送りをいただきました。ありがとうございました。

空港に行く途中雪が降り始め、また路面に積雪もあり、一抹の不安を感じましたが、定刻通りに空港に到着、出国手続きも完了。免税店でのショッピングを楽しまれた方もおられたようです。機内は暖房が効いていないようで寒さを感じました。到着・入国審査完了。到着ロビーには台北稲江RCの許 汝中会長・湯 瑞松幹事・頼 建明国際奉仕委員長・李 慶賢人吉組主任・日本語が堪能で人吉RCが通訳でお世話になっている石 鴻隆パスト会長・頼 聖訓パスト会長(人吉RC担当)を始め、多くの会員のお出迎いを受けてました。ホテルに着くまで、頼 パスト会長より台湾(中華民国)の歴史・政治・経済情勢について詳しく説明を受けました。昼食は圓山大飯店の中の見晴しの良いレストランで、着席するや否や歓迎の乾杯の連続。美味しい中華料理を満喫した後、ホテルへ直行。小休止のあと台北稲江RC主催の歓迎前夜祭会場へ。姉妹クラブ上尾西RCの28名と稲江RCの会員とご夫人も参加され、緊張感もありましたが和気藹々とした雰囲気の中に前夜祭が始まりました。各クラブ会長の挨拶、記念品の交換、肥後象嵌の説明、そして乾杯。許 会長をはじめ幹部が各テーブルを挨拶廻り、その後余興



のカラオケが始まりました。各テーブル2名づつの出場を伝えられ、我がクラブからは和田パスト会長・平田会員が出場。平田会員の手振り足振り全身をくまなく使った熱唱に拍手喝采。浅野会員も稲江RCのメンバーと一緒に歌われました。大盛況のうちに前夜祭も終了。

二日目 19日(日) 小雨、ゴルフ組は早朝5:30にホテルを出発し、45km離れた桃園ゴルフ場へ。観光組は8:10予定を少々遅れて2台のバスに分乗し、近年台湾で観光スポットの金瓜石(きんかせき)・九份(きゅうふん)地方(今は採掘されていない金鉱山の跡)へ出発。雨は降り続けており、バスの中で「日頃の行いが悪か、雨の降ってたい。ゴルフはでくつとじゃろか?」との発言。他の皆は「うん、うん」と相槌。ゴルフ組も同じようなこととおったのでは?(天気は良かったそうです。すみません)

基隆から10kmの山間にある九份は山を背後に海に面した山肌にへばりつくように、お寺やレトロ調の住宅・店舗が狭い急な道を挟んで数多く立ち並んでいます。車は信号に従っての交互通行です。もともと九戸しかなかった集落で交通が不便なため生活用品を補充するときは、毎回9セット買うことから九份と名前が付いたとのこと。なぜ9セットかは聞き忘れしました。この狭い道は日曜は専用のバスか乗用車しか通れないようですが、特別な計らい(稲江RCの会員の中に警察署長と知り合いの会員がいるとか)でマイクロバスで展望台迄登り、そこからの眺望を楽しみました。とても景色も見晴らしも良く、晴天でなかったのが残念でした。九份金鉱博物館への下り坂はとても狭く、脱輪したら下の下まで転がり落ちるのではと思うくらいの所をハンドルを何度も切り返して到着しました。坑内には入りませんでした。当時の建物・機械類・4連宿舎・昭和天皇が一度も宿泊したことがないと言われた別荘などを見学しました。その後、市内にある頼 建明国際奉仕委員長の別荘(マンション)の1階の昼食会場「十勝川」に迎いました。ここでも中華料理、そして乾杯。その後ホテルで休憩。

調印式会場は、高層ビルが立ち並ぶ一面にある台北W飯店の8階で執り行われました。会場内は天井は高くとても洗練されたデザインでした。ステージの前に台北市内及び姉妹クラブの会長が22名一直線に着座されており、その中には女性会長も居られました。その前に各クラブ会員が円卓に着座、参加者は40名を越えているのではと感じました。私達のテーブルには同時通訳用のレシーバーが置



いてあり着用をすすめられました。壇上で通訳者が通訳すると時間が掛かり過ぎるとの配慮で準備されたものです。点鐘・ロータリーソングの斉唱は記憶に無いんです（少し遅れて入場したかもしれません）が、その後 参加者全員の紹介、許 会長の挨拶、ガバナー、来賓、姉妹クラブ会長の祝辞。宮原会長は言葉もはっきりと落ち着いて挨拶されました。地元の会員の皆様には、中国語に翻訳され印刷されたプログラムを見ながら、宮原会長の挨拶を聞いていました。

来賓の方々の挨拶が終わるといよいよ調印式です。壇上に机が並べられ、机上には両国の国旗も準備されました。調印書にはすでに宮原会長・浅野副幹事・私の名前も印刷されており印鑑を押印するだけです。持参した印鑑を出そうとしたら、机の上に茶色の箱が置いてありました。担当の方が開けるように言われたので開けてみると、龍の飾りが彫ってある縦10cm底辺3cm位の透明度の高い大理石だろうと思われる印鑑でした。その印鑑を押印し、会場の皆様に呈示。拍手の中を握手して無事終了。あっという間の調印式でした。その後、創立25周年を祝って壇上にケーキが置かれました。そして歴代会長の名前が呼ばれ登壇し、火の付いたローソクを立てられました。パスト会長全員が立て終わると、許 会長とご夫人が一気に吹き消されました。その後、湯 瑞松幹事の報告、童 慈民次年度会長（友好クラブ締結準備等にお世話になった童先生のご子息）の閉会の挨拶、許 会長の点鐘で終了。それから稲江RCが準備した宿泊ホテル近くのカラオケへ直行。最初は李 国際奉仕委員長一人で接待されていましたが、その後続々と稲江RC会員・ご夫人も来られ、2 RCの歌合戦さながら、そのうち興に乗ってダンスも始まり大盛況。楽しくそして和気藹々のうちに終わりました。



三日目20日（月）9：00 ホテルをあとにして、故宮博物院に向かいました。日程では午前中は自由行動でしたが、頼 聖訓パスト会長と打合せ、そして会員の皆様提案・同意のもと変更しました。博物院には近年中国大陸からの観光客が多くなったそうで、有名な展示品を見るまで20～30分待たなければならないとのことでした。入館してみるとまったくその通りでした。時間の都合で12：00に博物院を後にして台北最後の食事場所となる台北駅前の飯店へ。

3日間の訪台でしたが、慣れ親しんだ稲江RCの皆様と別れると思うと、寂しさがこみ上げてきました。食事終了後お見送りを受けて別れました。私自身 頼 聖訓パスト会長と別れの言葉を交わすとき涙が出ました。頼 様も同様でした。この度の日程が何事も無くスムーズに進められたのは、頼 聖訓パスト会長のお陰と深く感謝しています。

頼 聖訓パスト会長は10月に訪日して、鹿児島から北海道まで列車の旅を予定されているとのことでした。その時には是非人吉に立ち寄って下さいと伝えました。

この度の訪台に際し、高嶋名誉会員、平井パスト会長よりお餞別を頂き、また、武末パスト会長とご夫人には暗い早朝から差入れとお見送りをして頂きました。本当にありがとうございました。

そして最後に、お忙しい中調印式に参加された会員・ご夫人の皆様にお礼申し上げます。

《寄付の申し出》



山田仁法会員より、亡母会葬お礼として、R財団、米山記念奨学会へご寄付がありました。

【R情報委員会】

R I 創立記念日よせて

小林清市委員



2月23日のR I 創立記念日に因んで卓話をせよとの高山委員長に指示されました。皆さんご存知のように1905年シカゴロータリークラブの発足がロータリーの始まりですが、当時の事については多くの文献にありますので、そちらの方を精読下さい。

本日は、ロータリー奉仕活動の特別プログラムの重要な項目の一つであるポリオ撲滅に関するお話をしようと準備していましたが、

時間が押しているようですので急きよ内容を変更して、ポリオ撲滅に欠かせないワクチンに絞って話をしてみます。その前にR Iのポリオ対策の流れをごく簡単にお話して置きます。

R Iによるポリオ撲滅の第一歩は、1979年フィリピンでの3カ月～36カ月の子供約600万人に対して、5カ年計画のポリオ免疫活動です。その後、「ポリオ・プラス」に発展し、2002年にはR I 100周年に向けての新たな「ポリオ撲滅キャンペーン」が展開され、2005年2月までにポリオ撲滅を図ろうする計画でした。この時点で、ポリオは99%撲滅したとも言われましたが、残りの1%は紛争地帯やへき地などワクチンを投与するのに困難な地域が多く、これまで以上の多くの資金が必要とされました。そして、現在ポリオとの闘いを終了せんと、第4ステージに突入しています。R Iは2007年11月26日ビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団と協同して世界ポリオ撲滅に必要とされる2億米ドルを投入。2009年1月、同財団はさらに2億5500万米ドルを寄付し、R Iがこれを受けて2012年までに、さらに1億米ドル、2007年11月にスタートしたものと合わせて、2億米ドルの資金集めを表明して、最終ステージに立ち向かっているところです。

ここからはポリオワクチンに関する話です。ポリオウィルスは、1、2、3型株と3種のウィルスがありますが、ワクチン投与の普及によって、2型株は根絶したとされる。現在、ポリオ流行は1、3型株の常在国（主に1型）であるインド、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリア等のごく限られた国々で流行が持続しています。また、ワクチン接種率の低下した地域での再流行が経験されており、世界根絶が達成されるまではワクチン接種の継続が必要です。この野生株によるポリオ麻痺発症が根絶された時には、ワクチン株由来のポリオ麻痺（VAPP）という重大な問題が残されます。

ポリオワクチンの開発は米国で成されました。米国を始めとする先進国でポリオが流行するようになったのは19世紀末以降です。ポリオウィルスは古代から病原体として存在していたのですが、それまで大流行しなかったのは当時の衛生環境がよくなかったことが背景にあったようです。つまり、ほとんどの人が母親からの受動免疫で守られている乳児期に自然感染することで免疫を獲得していたと考えられるからです。皮肉なことに19世紀後半以降の衛生状態の改善が乳児期での感染機会を激減させ、免疫獲得しないうちに感染、

発症するケースが激増していったと云うわけです。そして、ポリオは20世紀の「新しい」感染症となっていくのです。感染した場合、率は低いのですが、手足や呼吸筋の麻痺という重篤な結果を招くため、人々に恐れられるようになったのです。当時の感染症対策のありとあらゆる手段、方法を持ってしてもポリオの流行を防ぐことが出来ず、流行の度にパニックと成っていました。1950年代初めの米国での調査で、ポリオの恐ろしさは原爆に次いで2位にランクされたほどでした。

米国民を恐れさせたポリオに対する闘いの先頭に立ったのが第32代大統領フランクリン・ルーズベルトでした。彼自身、1921年、39歳でポリオに罹患し（ギラン・バレー症候群だったという説もある）、車椅子生活を余儀なくされていました。1927年、ジョージア州の温泉施設にポリオ患者のためのリハビリ施設を設立し、この施設の活動資金調達のための財団を設立しています。同僚弁護士のバシル・オコーナーにその運営を依頼。この財団はやがて「全米小児麻痺研究基金」へと発展し、1932年ルーズベルトが大統領に就任後、ポリオ患者支援及び研究推進のため寄付金集めに一層突き進むことになった。責任者のオコーナーは、「広く浅く」寄付を募る作戦を立て国民に対して「ポリオ研究を推進するために、ホワイトハウスに10セント硬貨を送ってください」と訴えた。この募金活動は10セント硬貨の別名にあやかって「マーチ・オブ・ダイヤモンド」と呼ばれることになり、やがて全米的国民運動へと発展していきました。1938年、ラジオ広告の呼びかけのあと、わずか数日で募金入りの手紙は268万通に達したといわれています。ルーズベルトは、いわばその顔としての役割を充分担った訳で、彼の死後、その肖像が刻まれる対象としてダイヤモンドほどふさわしい硬貨は無かった訳です。こうして集まった巨額の募金がポリオ研究の原動力となったことは言うまでもありません。そして、オコーナーが最も力を入れたのがワクチン開発でした。しかし、当時ワクチンの実用化のめどはなかなか立ちませんでした。

当時、ポリオワクチン研究の主流はアルバート・セイビンらの研究者たちでしたが、病原性の無いウィルス株の樹立を目指し、弱毒生ワクチンの開発に手間取っていました。ピッツバーグ大学教授ジョーナス・ソークがめざした不活化ワクチンは「異端視」されていました。そうこうしているうちに、1952年米国でポリオ患者5万8000人（うち死者3100人、麻痺患者2万1000人）と史上最悪の大流行に見舞われた。ワクチンの実用化は喫緊の

課題でした。

1954年、オコーナーの肩入れが強かった、ソークが開発した不活化ワクチンの接種が180万人の児童に実施され、80~90%の感染防止効果が確認されたと報告された。一部、カーター社によるワクチン禍もあったが、「マーチ・ド・ダイムズ」はソークの不活化ワクチン（IPV）の成功によって、セイビンの傾向ポリオ生ワクチン（OPV）の大規模試験には消極的となった。1956年、セイビンにとって「渡りに船」となったのがソ連でした。ソ連は1500万人に及ぶセイビンのOPVで大規模試験で効率のよい感染防止効果が得られ、ソ連のプロパガンダも兼ねてセイビン株を諸外国に提供したため、OPVは1960年代初めまでに急速に世界中に普及することになった。結局、1961年、米国でもOPVが認可され、ポリオ生ワクチンが主流となり、1979年野生株による麻痺例は根絶されることになった。日本でも1981年以降、国内は感染根絶。以後、毎年6~8例発生する麻痺例は病原性獲得のOPV変異株（VAPP）が原因という時代になっていきます。麻痺例はすべてVAPPという時代が20年くらい続いた後の1999年、米国はついにOPVの使用禁止に踏み切り、ワクチンはIPVのみと決定を下した（2000年に使用中止した）。ニッポンでは野生株による麻痺例が発生したのは1980年が最後ですが、米国と違って、ニッポンではいまだにOPV中止のめどが立っていません。先進国では日本のみOPVを使用しています。この日本ではOPV接種を年間約110万人受けるが、2001年度から10年間で計15人のポリオ痺例が認定されています。ポリオを防ぐためのワクチンでポリオになるという摩訶不思議なことが、日本では起こっているのです。予防接種を行う側、行政や医療者の視点と予防接種を受ける側の視点があります。接種する側には100万分の1だが、接種を受ける側からすればワクチンでポリオになるか、ならないかの二つに一つのリスクという視点です。日本政府の怠慢が指摘されています。日本でも極力早期のIPVの導入が待たれます。

以上、まとまりの悪い話になりましたが、私の話を終わります。友人であるボストン在住の李啓充先生との談話、原稿を参考にさせていただきました。

【ニコニコ箱委員会】 岩本光義副委員長

- ・堤脩会員 中村太郎会員、入会おめでとうございます。父上の守男さんは同級生です。 2,000
- ・赤池利光会員 中村太郎君の入会大歓迎です。中村太郎君の第一中学卒業式では大きくはばたけと、PTA会長祝辞しました。 2,000

- ・渡辺洋文会員 中村会員ご入会おめでとうございます。よろしくお願ひします。 2,000
- ・原田知一郎会員 中村太郎君の入会を心より歓迎いたします。ロータリーと一緒に楽しみましょう。東小学校の同級生なのでニコニコします。P.S. 少しやせましたか？ 2,000
- ・馬場貞至会員 中村太郎さんの入会を心よりお喜び申し上げます。自宅が近所で息子さんが同級生ということでよく知っておりました。ロータリーを楽しんで下さい。 1,000
- ・鳥井正徳会員 中村太郎さんの入会を心から喜び申し上げます。お父様とは同級生で特にゴルフではお世話になっています。よろしくお願ひいたします。 1,000
- ・①中川貴夫会員 中村新会員の入会おめでとうございます。一緒に頑張りましょう。 1,000
- ・②中川貴夫会員 別会議がありますので、早退させて戴きます。明日は熊本にて地区研修リーダー委員会に出席してまいります。 1,000
- ・葉山稔洋会員 小林会員には卓話をお願いしておきながら十分な時間が取れず大変ご迷惑をお掛けしました。☆中村君の入会おめでとうございます。 1,000
- ・山田仁法会員 会員の皆様のお協力のお陰で無事台北稻江RCとの第3次姉妹締結調印を終えて参りました。参加された会員、ご夫人に感謝申し上げます。また、準備から調印式迄色々世話になった緒方事務局にもお礼申し上げます。 3,000
- ・尾上暢浩会員 中村太郎さんの入会を承認していただきありがとうございます。一緒に頑張っていきます。御指導よろしくお願ひ致します。 3,000
- ・友永和宏会員 早退します。 2,000
- ・宮山惇会員 早退します。宜しく。 1,000
- ・有村隆徳会員 早退します。 1,000
- ・丸尾孜会員 会議の為早退します。 1,000
- ・R I 創立記念全員スマイル 54,000
ニコニコ・ごめんねカード2/24 合計78,000

【R財団カード】 和田栄司委員長

- ・中島博之会員 耳からうろこ… みなさん、耳の掃除はしてますか？年よりの勝手耳ではありませんでした。耳垢のたまり過ぎで聞こえが悪かっただけでした。 \$200
- ・宮原和広会員 中村会員、入会おめでとうございます。稲江RCの式典、調印式に参加戴きました会員の皆様、ありがとうございました。 \$30

点 鐘 宮原和広会長